

配管工事をする配管工ってどんな仕事内容なの？

配管工と聞くと、どのようなイメージがあるでしょうか。

配管工というくらいですから、配管に関わる

仕事。という想像はつくかと思います。

実際に配管工は水やガスの配管を行います。

しかし、実はそれだけではありません。

どのようなことを行っているのか、説明していきましょう。



水道やガスなどの配管を組み立てる

配管工は、ガス管・給排水管・空調設備・衛生設備などの配管をします。

配管は直線だけでなく中継部分や様々な角度に曲げることがあります。

中を流れるガスや水が、漏れないよ

うにしっかりと施工しなければいけな

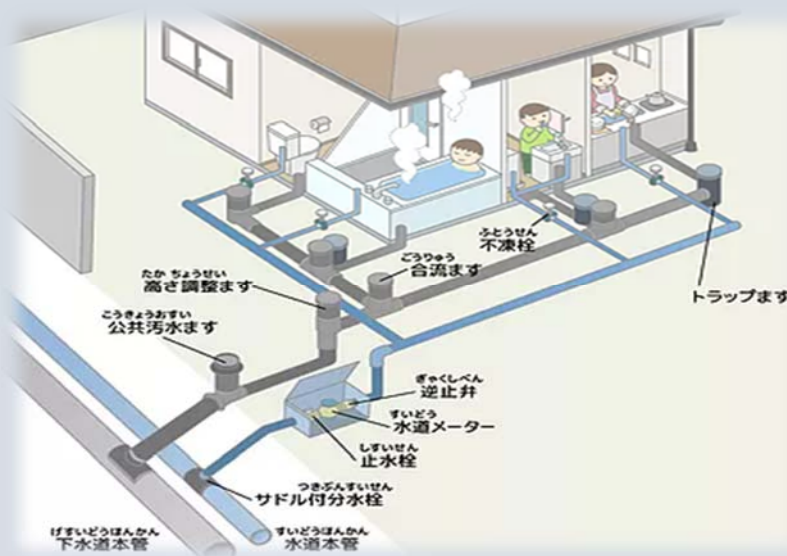
いため、技術が必要になります。

配管は少しでもミスがあると漏れ

などの事故につながります。

そのため配管工は取り付け後に

事故にならないよう細心の注意を払って作業します。



・・・ちなみに、配管は技術と経験が必要なため、配管を任されるのはしっかりと経験を積んでからになります。

洗面台や給湯器などの取り付け

配管工は洗面台や給湯器などの取り付けも行います。

なかでも洗面化粧台やトイレなどを取り付ける際は鏡や陶器が割れないよう、慎重に作業を行う必要があります。

機器の取り付けは配管の接続だけでなく、しっかりと水平・垂直になるように調整する必要があります。

配管工の仕事は意外にも繊細な作業が多いのです。



配管工事の大変なこと・つらいこと

配管工の仕事は狭い場所での作業も多いです。また、冷暖房の効かない場所での作業がほとんどです。配管は建物の



の作業がほとんどです。配管は建物のパイプシャフト (PS) という専用スペースに設置されます。配管は無くてもいいものですが、部屋を有効に使うために建物内における

配管スペースは狭く設計されています。そのため作業は狭い場所での作業になることが多いです。



増改築の場合や、修理などで床や壁を撤去することができない場合、より狭いスペースで作業することになります。

他にも床下の配管が完了してから大工が床下工事をつくるという順序が基本で、工期が厳しい

工事だと急いで作業を完了しなければいけません。

洗面台などの水回りの設備の取り付けは工期に追われることが多いです。建物が仕上がってから引っ越し前のハウスクリーニングを行う前の短い間で工事をする必要があり、工事のしわ寄せが来ることもしばしばです。



大変なら配管工のやりがいていたい？

配管工の仕事はとても大変かもという風にみなさんと思っていますね。

しかし、つらいことばかりではなく配管工の仕事は魅力ややりがいもあります。

配管工は材料を組み合わせる形にしていくという仕事です。配管は最終的には隠れてしまいますが、きれいに配管でき、無事に工事が終わると達成感や喜びを感じられます。

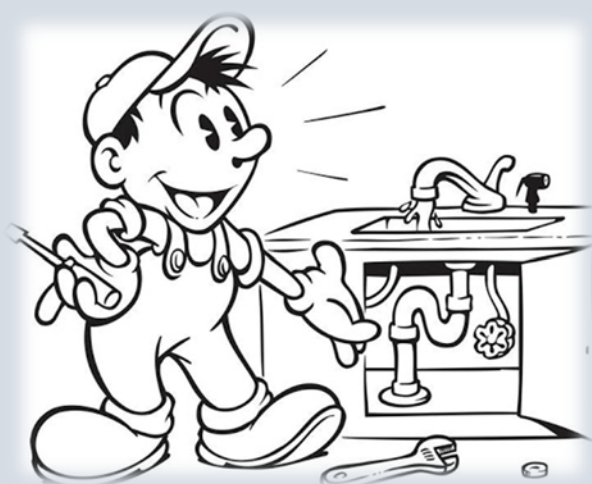


難易度の高い施工をこなすと自信が持てますし、やってよかったと思うことも多いです。



また、配管は現代の生活にはなくてはならないものです。

当たり前ですが水やガスが使えるのは、配管工がしっかりと配管をすることで実現しています。配管工の仕事は人々の生活を支えるやりがいのある仕事です。



配管だけでなく、修理やメンテナンスを行う場合、素早く駆けつけて対応を行います。水が出なくなった、排水が詰まったなどのトラブルを解決することで、感謝されることもたくさんあります。

どんな人が配管工に向いているの？

配管工は厳しい環境の中でも集中して、
きっちりと施工することが重要です。

体力はもちろん、頭を使う事もあります。

どの職業も、はじめは難しいと感じると思いますが、仕事をしていくうちに慣れて、
うまくやっていけるようになるものです。



配管工の素質がある人はどのような人なのでしょう？

配管工は**あまり目立たない仕事**です。

施工した配管は建物の床下や壁などで
隠れてしまうことがほとんどです。

また、作業は設計図に沿って 1 人黙々と
行っていきます。

地道にコツコツを作業ができる人が配管
工に向いていると言えるでしょう。

配管工は体力が必要です。



経験を積めば設計や管理を任せられ、現場全体の状況を把握しなければいけません。

大規模な工事であれば、把握しておかなければいけない範囲も広がります。

設計や管理をしていなくても、各自が作業を行い、
身体を動かしています。

体力に自信があるという人は配管工に向いている
でしょう。



まとめ

配管工の仕事は配管をつないだり、洗面台などの取り付け、修理、メンテナンスなどを行います。厳しい環境の中で集中してしっかりと作業をしなければならず、非常に大変なことも多いです。しかし、その頑張りによって人々の生活が支えられています。



つらいことも多いかもしれませんが、とてもやりがいのある仕事です。



配管工は体力も頭脳も必要です。どんな環境でも 1 人で黙々と作業を行う集中力と忍耐力のある人なら、きっと一流の配管工になれることでしょう。

今まで配管工についてあまり知らなかったという人も、配管工という仕事の重要さや、大変さ、魅力などを理解できたのではないのでしょうか？

